



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月6日

上場会社名 クルーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2138 URL <https://crooz.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小淵 宏二
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 最高財務責任者CF0 (氏名) 関本 清高 (TEL) 03-6387-3622
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	2,772	△21.7	△90	—	△189	—	△159	—
2025年3月期第1四半期	3,543	3.2	△413	—	△362	—	△285	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △175百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 △206百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△16.70	—
2025年3月期第1四半期	△27.85	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失のため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
2026年3月期第1四半期	28,608		9,168		31.6
2025年3月期	29,530		9,327		31.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 9,036百万円 2025年3月期 9,192百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

2026年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定ができないことから記載しておりません。なお、当該理由などは、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) ー、除外 1社 (社名) Studio Z株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	12,957,600株	2025年3月期	12,957,600株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	3,389,880株	2025年3月期	3,389,880株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	9,567,720株	2025年3月期1Q	10,254,789株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループは、インフラやテクノロジーの進化、世の中のユーザーのニーズの変化に合わせて事業を創造するテックカンパニーとして、ITアウトソーシング、EC領域を中心に10以上のサービス・事業を展開しており、現在はIT人材業界におけるエンジニア人材の不足という市場課題を解決することを主としたシステムエンジニアリングサービス事業（SES事業）を中心に、人材×IT領域を対象として事業展開をおこなっているITアウトソーシング事業をメイン事業としております。

経済産業省が公表した「IT人材需給に関する調査（注1）」によると、IT関連市場規模の拡大に伴い、2030年までIT人材の不足は年々増加すると予測されており、2030年には最大で約79万人のIT人材が不足する見込みと言われております。また、IT人材の平均年齢の高齢化もあり、ITニーズの増加に伴う需給ギャップの拡大は今後益々拡大されることが予測されます。その中で、当社グループのITアウトソーシング事業は2020年の事業開始から前期まで売上高年平均成長率約68%と大きく成長してきております。当第1四半期連結累計期間においては、売上高は1,579,394千円（前年同期比62.7%増）、営業損失が14,241千円（前年同期は営業損失47,533千円）となりました。事業進捗は好調であり、さらに成長させるために引き続き注力していきたいと思っております。

EC事業については、当第1四半期連結累計期間の売上高は947,365千円（前年同期比47.9%減）、営業利益が29,633千円（前年同期比9.9%減）となりました。EC事業は前期まではSHOPLIST事業とAda.事業で構成されておりましたが、SHOPLIST事業については、2025年2月28日に株式譲渡が完了しており、当期からはAda.事業のみとなっております。Ada.事業は、主に『ZOZOTOWN』内で展開する、オリジナル商品と他社優良ブランドの商品を厳選したファッションセレクトショップを運営しておりますが、当該Ada.事業のみでみると当第1四半期連結累計期間の売上高の増減率は前年同期比71.6%増となっており、季節要因による変動が若干ありますが、事業開始から順調に成長しております。

今後はメイン事業となるITアウトソーシング事業に経営資源を集中し、さらに業績を伸ばしていきます。

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,772,957千円（前年同期比21.7%減）、営業損失90,607千円（前年同期は営業損失413,344千円）、経常損失189,907千円（前年同期は経常損失362,240千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失159,772千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失285,640千円）となりました。

（注1）2019年3月公表の経済産業省「IT人材需給に関する調査 調査報告書」を基に記載しております。

セグメントごとの経営成績の状況を示すと次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

① ITアウトソーシング事業

売上高は1,579,394千円（前年同期比62.7%増）、セグメント損失は14,241千円（前年同期はセグメント損失47,533千円）となりました。

② EC事業

売上高は947,365千円（前年同期比47.9%減）、セグメント利益は29,633千円（前年同期比9.9%減）となりました。

③ その他事業

売上高は246,197千円（前年同期比67.3%減）、セグメント損失は105,999千円（前年同期はセグメント損失398,692千円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産は、現金及び預金の減少1,175,596千円などにより、28,608,662千円(前連結会計年度末比921,504千円の減少)となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、社債の減少500,000千円及び長期借入金の減少133,593千円などにより、19,439,876千円(前連結会計年度末比763,035千円の減少)となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上159,772千円などにより、9,168,786千円(前連結会計年度末比158,469千円の減少)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く事業環境の変化は大きく、新規性の高い事業や新たなビジネスにも積極的に取り組んでいることから、当社グループの業績の見通しについて、適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、2026年3月期の業績予想の開示を見合わせます。

今後の当社グループの事業環境や事業進捗の動向を踏まえ、合理的な算定が可能と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,104,071	8,928,474
売掛金	2,365,500	1,779,577
商品	327,978	315,859
その他	528,712	892,407
貸倒引当金	△550,696	△15,914
流動資産合計	12,775,565	11,900,405
固定資産		
有形固定資産	215,531	270,556
無形固定資産		
ソフトウェア	6,340	5,532
無形固定資産合計	6,340	5,532
投資その他の資産		
投資有価証券	3,656,678	3,531,027
投資不動産	12,021,078	11,981,336
その他	786,530	856,371
投資その他の資産合計	16,464,287	16,368,735
固定資産合計	16,686,159	16,644,823
繰延資産		
社債発行費	68,441	63,433
繰延資産合計	68,441	63,433
資産合計	29,530,166	28,608,662
負債の部		
流動負債		
買掛金	670,349	647,261
1年内償還予定の社債	2,000,000	2,000,000
1年内返済予定の長期借入金	604,718	615,785
未払金	450,160	485,177
未払費用	153,629	157,014
未払法人税等	126,660	120,969
その他	551,295	406,386
流動負債合計	4,556,815	4,432,594
固定負債		
社債	5,000,000	4,500,000
長期借入金	9,506,192	9,372,598
繰延税金負債	33,967	31,503
預り敷金	439,879	437,124
預り保証金	665,438	665,438
その他	617	617
固定負債合計	15,646,095	15,007,281
負債合計	20,202,911	19,439,876

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	460,163	460,163
資本剰余金	1,379,395	1,379,395
利益剰余金	10,955,702	10,812,835
自己株式	△3,851,091	△3,851,091
株主資本合計	8,944,169	8,801,302
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	255,394	242,632
為替換算調整勘定	△7,437	△7,709
その他の包括利益累計額合計	247,957	234,923
新株予約権	9,753	9,752
非支配株主持分	125,374	122,807
純資産合計	9,327,255	9,168,786
負債純資産合計	29,530,166	28,608,662

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	3,543,366	2,772,957
売上原価	2,167,968	1,393,799
売上総利益	1,375,398	1,379,158
販売費及び一般管理費	1,788,743	1,469,765
営業損失(△)	△413,344	△90,607
営業外収益		
受取利息	21,240	12,183
為替差益	3,115	—
投資事業組合運用益	50,623	—
貸貸収益	48,305	127,649
その他	7,635	1,188
営業外収益合計	130,920	141,022
営業外費用		
支払利息	21,085	68,456
持分法による投資損失	16,336	5,545
社債発行費償却	5,007	5,007
為替差損	—	3,380
投資事業組合運用損	—	21,986
貸貸費用	25,829	124,020
その他	11,555	11,925
営業外費用合計	79,815	240,322
経常損失(△)	△362,240	△189,907
特別損失		
固定資産除却損	1,024	1,947
関係会社株式売却損	—	7,329
その他	81	3,780
特別損失合計	1,105	13,056
税金等調整前四半期純損失(△)	△363,345	△202,964
法人税、住民税及び事業税	18,753	△40,625
法人税等調整額	△93,124	—
法人税等合計	△74,370	△40,625
四半期純損失(△)	△288,975	△162,339
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,334	△2,566
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△285,640	△159,772

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純損失(△)	△288,975	△162,339
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	81,368	△12,762
為替換算調整勘定	683	△271
その他の包括利益合計	82,052	△13,034
四半期包括利益	△206,922	△175,373
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△203,588	△172,806
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,334	△2,566

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ITアウト ソーシング 事業	EC事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	970,800	1,819,317	2,790,118	753,248	3,543,366	—	3,543,366
セグメント間の内部 売上高又は振替高	23,246	—	23,246	77,865	101,111	△101,111	—
計	994,047	1,819,317	2,813,364	831,113	3,644,478	△101,111	3,543,366
セグメント利益又は損失 (△) (注) 2	△47,533	32,880	△14,652	△398,692	△413,344	—	△413,344

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、報告セグメントに配分していない共通費を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

3 ITアウトソーシング事業のうち、主要なSES事業の売上高は631,223千円、セグメント利益が3,478千円、介護福祉人材サービス事業の売上高は10,911千円、セグメント損失が28,858千円となっております。

4 EC事業はSHOPLIST事業とAda. 事業で構成されており、2025年2月28日に譲渡済みのSHOPLIST事業の売上高1,267,182千円が含まれております。Ada. 事業のみの売上高は552,135千円となります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ITアウト ソーシング 事業	EC事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,579,394	947,365	2,526,760	246,197	2,772,957	—	2,772,957
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,393	—	1,393	55,030	56,423	△56,423	—
計	1,580,787	947,365	2,528,153	301,227	2,829,380	△56,423	2,772,957
セグメント利益又は損失 (△) (注) 2	△14,241	29,633	15,392	△105,999	△90,607	—	△90,607

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、報告セグメントに配分していない共通費を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

3 ITアウトソーシング事業のうち、主要なSES事業の売上高は936,321千円、セグメント利益が55,928千円、介護福祉人材サービス事業の売上高は161,392千円、セグメント損失が37,121千円となっております。

4 EC事業のうち、SHOPLIST事業は2025年2月28日に譲渡済みであるため、当第1四半期連結会計期間よりAda.事業のみとなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第2四半期連結会計期間から、「その他」に含まれていた「ITアウトソーシング事業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

前第4四半期連結会計期間から、「メディア事業」については量的な重要性が低下したため、「その他」に含めて記載する方法に変更しております。

当第1四半期連結会計期間から、「GameFi事業」については量的な重要性が低下したため、「その他」に含めて記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年6月30日)
減価償却費	54,995千円	51,876千円